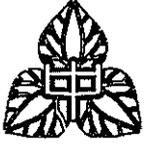


「生徒の学びに向かう力を育む御成門中学校」-自ら充実した学校生活を創造し世界に発信する-



御成門だより

令和5年11月1日発行

第7号

発行責任者

港区立御成門中学校

校長 佐藤 太

教育目標

「豊かな心とたくましい体をもつ生徒」「自ら計画し進んで学習する生徒」「他人の立場を尊重し仲良く協力できる生徒」

〒105-0003 港区西新橋3-25-30 電話 03-3436-3553 FAX03-3436-3552 E-Mail onarimon-js@minato-kyo.ed.jp

『目前心後』・『プロセス重視』・『自己有用感』

校長 佐藤 太

11月（霜月）。秋が深まる季節、そろそろ芝公園の木々も紅葉の色づきを見せ始めます。

先週の合唱コンクールは、各クラス一人一人が本当によく頑張りました。クラスのカラーや良さがよく出ていて、どのクラスの合唱にも感動し、嬉しさが込み上げてきました。

私は、この合唱コンクールを振り返って、3つのことを生徒の皆さんに伝えたいと思います。

1つ目は「目前心後（もくぜんしんご）で取り組もう」です。日本の伝統芸能の能を芸術にまでに高めた“世阿弥”の言葉です。「舞に、目前心後ということあり。『目を前に見て、心を後ろに置け』となり。」と記されています。目では、先（前）のことをよく見通して全体をつかみ、心では一步引いて客観的に捉え、大事な思いや考えを心の奥にしっかり持って取り組むことの大切さを説いている言葉です。2週間前から体調不良者が増え始めた時に、私は、何とか全校生徒が集える合唱コンクールにしたいという目標を掲げました。

蔓延防止のために朝練・放課後練習を中止にしたり、学年練習も歌なしで動作確認の日もありました。やりたい練習が出来ずにジレンマを抱えていたと思います。しかし予防策を受け入れて、家での個人練習、短時間の集中練習、クラスで工夫した練習を取り入れて本番を迎えることが出来ました。先を自分の目で見通して、心の奥では、目的に向かって強い意志や行動力で立ち向かうことが、やはり大切だったことを強く感じました。

2つ目は、「プロセスを重視する人間になろう」です。勝山先生も講評で話されていましたが、結果も大事ですが、その舞台発表に辿り着くまでの過程（道筋）を大切にしてほしいということです。多くの体調不調者が出る中で、不調者が広がらないような対策を各自がとり、辛抱しながらの練習では色々な思いや苦労があり、紆余曲折のプロセスがあったかと思います。しかし当日の合唱コンクールへ向かう日々の道なりの中で、時々クラスで工夫し、協力して練習に取り組んだプロセスこそが、何倍も尊い価値があります。

今回の合唱コンクールで立ちほだかる壁にクラスで挑み、進んできた一つ一つの積み重ねが、最終的に当日のクラスの素晴らしい歌声になったのです。もちろん結果が重要な場合もあります。しかし人生という長いマラソンを進んで行く時、仲間と共に取り組んだり、目標や仕事をやり遂げていく中でプロセスを重視することが多くの場面であります。プロセス重視は、振り返りを次に生かしたり、自分に納得いく答えを持てたり、仲間の協力や信頼が得られます。この先もプロセスを重視して成長していく人間になってほしいと願っています。

3つ目は、「一人一人がクラスや学年、学校の貢献に欠かせない存在であることを自覚して、これからも自己有用感を高める人になってほしい」です。当たり前ですが、合唱は一人ではできません。一人一人の存在、一人一人が自分から関わろうとする心が大切です。令和元年に内閣府の「我が国と諸外国の若者の意識調査」の“自己有用感”での国際比較では、日本の若者は欧米など諸外国に比べて、とても低い結果であり、「自分は役に立たないと感じる」若者が多いとされています。しかし、先週の合唱コンクールでの一人一人は、誰もがクラスに貢献して役割を果たし、実に立派で見事な歌声の発表でした。一人一人の存在や頑張り、関わりが、クラスの歌を創り、合唱コンクールを成功に導きました。その自負を一人一人が持ってほしいと思います。

そして、日常を見渡してみても、自分の思いや行動が、家庭や学校、社会に貢献していることは、実に多くあります。その積み重ねが、自分自身の行動や活動、習慣を前向きに肯定的し、更に前向きな自己へと好循環を作るのです。これからも自分が関わることや頑張ることが、誰かのためになり、そのことが自らの自己有用感を高めることに繋っていくことを自覚して、自分に自信をもって学校生活を過ごしてください。

保護者、地域の皆様、合唱コンクールのご参観、有難うございました。11月もよろしくお願ひいたします。

【港区連合体育大会（9月26日）】

代々木にある国立競技場で実施しました。2年生は新しい種目であるダブルダッチタイムアタック競技や応援等に積極的に取り組みました。



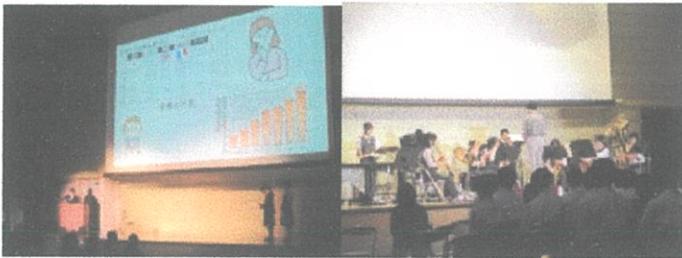
【車いすバスケット講演会（10月12日）】

2000年シドニーパラリンピックで車いすバスケットボール日本代表チームキャプテンとして出場した根木慎志様をお招きし、「車いすバスケット講演会」を行いました。オリンピック・パラリンピックの歴史に触れながら、フリースロー対決などをして、車いすバスケットボールの理解を深めることができました。



【学習発表会（10月13日）】

「全校生徒が主役、成長のスポットライト」のスローガンのもと、部活動（吹奏楽部、多言語部、美術部、ダンス部）の取り組み、学年の総合的な学習の時間の成果発表、海外派遣の報告をしました。全校生徒が豊かに学び合う「学習発表会」となりました。



【合唱コンクール（10月28日）】

本校体育館で、合唱コンクールが行われました。体育館一杯に歌声を響かせて、スローガン「一致団結～273の響きで～」どおり素晴らしいハーモニーを奏でていました。

保護者・地域の皆様、ご協力、ご参観ありがとうございました。



【御成門中生の活躍】

<区連合体育大会>

○男子走高跳 第3位 平松 丈偉さん

○女子走高跳 第1位 塚本 彩日さん

○女子走幅跳 第3位 藤元 麻央さん

○ダブルダッチタイムアタック

第2位 御成門中B 第3位 御成門中A

<バドミントン部>港区予選バドミントン新人大会

(個人戦) 女子シングルス 優勝 林田 笑莉

男子ダブルス 第2位 山田、豊山組

女子ダブルス 第3位 根本、久我組

(団体戦) 男子団体 準優勝 女子団体 優勝

<バスケットボール部>

○区シード権大会

男子 シード権獲得

<ダンス部>

第11回全日本小中学生ダンスコンクール全国大会金賞

<税についての作文・税の標語>

〔作文の部〕

公益社団法人芝法人会 会長賞 横山 瑠夏さん

〔標語の部〕

芝優申会 会長賞 福田 莉子さん

芝税務署長賞 岩瀬さくらさん

<薬物乱用防止ポスターコンクール>

優良賞 石田 亜美さん

(薬物は人生の罠)

優良賞 山根 百花さん

(薬物は姿を変えて忍び寄る)

【11月の予定】

1日(水) 進路面談3年(～7日)

3日(金) 文化の日

6日(月) 全校朝礼・安全指導

7日(火) 第3回領域診断テスト3年

8日(水) 午前授業・区教研、英語発表会(赤坂区民ホール)

9日(木) 専門委員会

10日(金) 避難訓練、中央委員会

15日(水) 期末考査(～17日)

20日(月) 生徒朝礼

21日(火) 第3回学校運営協議会

22日(水) 英会話3年(放課後希望者)

23日(木) 勤労感謝の日

24日(金) 生徒総会

25日(土) PTA 自然農園体験教室

26日(日) 英語スピーキングテストESAT-J 3年

29日(水) 英会話3年(放課後希望者)